

# 日本で最も売れている微風速プローブ

風速計JIS規格 JIS-T8202適合



クリモマスター Model 6501 シリーズ

# 微風速計の最高峰 JIS準拠クリモマスター

## 【0.5m/sec以下の微風速管理】

### ■市場

安全キャビネットメーカーおよびユーザー様  
またはバイオハザードなど類似する設備

### ■JISの安全キャビネット点検

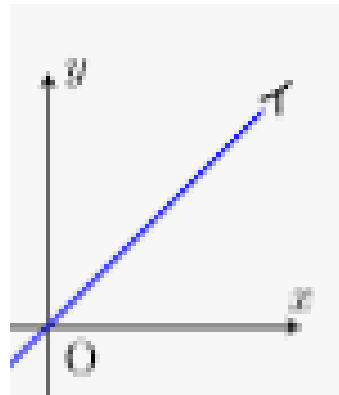
安全キャビネットなどのHEPAフィルター口の微風速確認  
0.25m/sec付近で微風速を正確に測れる  
JIS準拠の微風速計はクリモマスターのみ。

### ■お客様の課題


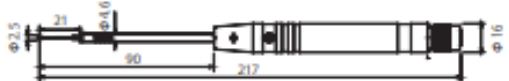


感染症法により点検・維持管理が義務化されています。

- ・感染症法第56条の24
- ・JIS K3800 現場検査 など

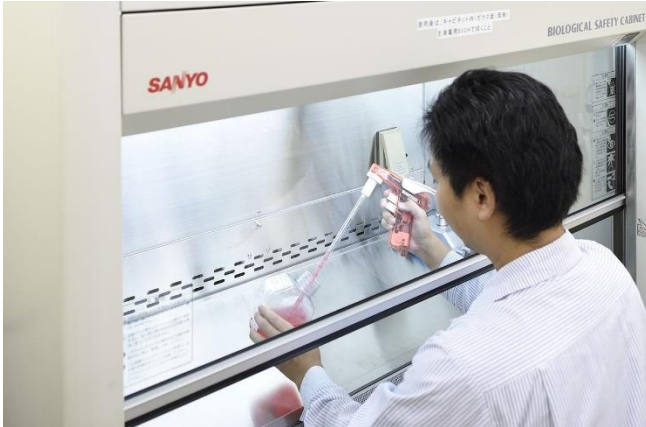
安全キャビネットは、繊細な調整が必要な精密装置です。経年使用により、フィルタの目詰まりなどで流入と吹き出しの風速バランスが崩れ、正しい性能が確保されていない場合があります。



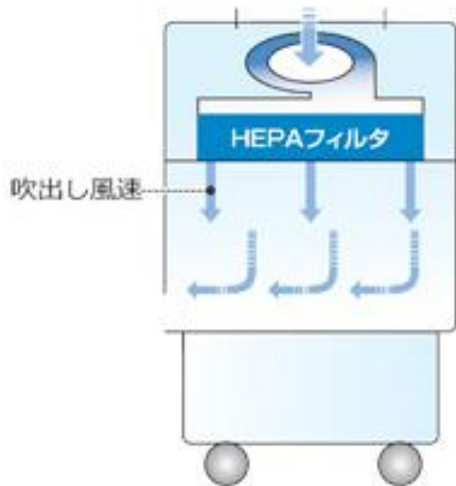
日本を代表する  
風速計

6543-21	水平無指向性で、垂直指向性も幅広く、風向が分からない室内（クリーンルーム等）に適しています。			0.01 ? 5.00 m/s
6533-21	風速・温度・湿度を同時計測。水平無指向性で、垂直指向性も幅広く、風向が分からない室内（クリーンルーム等）に適しています。			

# 安全キャビネット 点検



安全キャビネットに不具合が発見された場合  
使用者も試料も汚染されるリスクがあります。  
一般的に0.4m/sの風がHEPAフィルタを通して  
吹き出てきますが、この風速が0.25m/s以下に  
なるとHEPAフィルターの交換時期です。  
定期的な点検を行わないと、いつからリスクが  
あったのかも判りません。



# 安全キャビネット 点検

バイオハザード対策用キャビネットの性能検査に関連する規格・指針

- ・ 各社メーカー基準
- ・ 実験室バイオセーフティ指針(WHO第3版)
- ・ JIS K 3800 「バイオハザード対策用クラスIIキャビネット」

